

心肺蘇生法を学習して

射水市立新湊南部中学校 2 学年



6月26日、射水市医師会の医師や看護師、新湊消防署の救急救命士、女性消防団員の方々を講師に迎え、心肺蘇生法実技講習会を行いました。命の大切さや救急車が来るまでの応急手当の手順を実習人形やAEDトレーナーを使って学びました。



人の命を守る大切さを学ぶことができました。心臓マッサージをする時は、とても力が必要で、少しの間やっているだけでも、とても疲れました。また、今日初めて、AEDを使いました。施設などで見たことがあるけれど、使い方を全く知りませんでした。しかし、やってみると意外に簡単で、これなら誰でも使うことができました。と思いました。

私は、これから何かあった時、この講習を生かしていきたいです。勇気を持って、人の命を助けることができるように、今日、習ったことを忘れず過ごしていきたいです。（女子）

胸骨圧迫は、テレビで見たことはあったけど、今日、初めて実際にやってみて、思っていたよりも大変でした。ただ胸のあたりを押すのかと思っていましたが、胸骨の下半分を強く、1分間に100回のテンポでするなど、たくさんポイントがありました。今日、教えていただいたことを忘れず、しっかりと頭に入れておきたいです。（女子）



友達とか家族など、身近な人が急に倒れたりすることは、あってほしくないですが、もし、倒れてしまった時には、今日学んだことを思い出して、大切な人を救えるようにがんばりたいです。（男子）



今日の講習会で、一番心に残ったのは、命は**お金では、買えない**ので、心肺蘇生法はとても価値があるということです。倒れてから、救急車が来るまで、**命をつなぎとめる大切な技術**として、すばらしいものです。

講習会では、実際に体験してみて、とても難しく大変でしたが、手順を覚えれば、意外と簡単だったので役立てたいです。（男子）



初めは、全然わからなくて、とても心配でした。しかし、先生方が優しく、分かりやすく教えてくださったおかげで、できるようになりました。実際の現場では、今日みたいに余裕があるわけではないので、忘れないように覚えておきたいです。いつ起きるかわからないことを心に留めておき、もしもの場合には、しっかりと行動できるようにしたいです。（女子）

最初は心肺蘇生の仕方が、わからなかったけど、講師の方がていねいに教えてくださったおかげで、しっかりとやることができました。

もし、僕の目の前で人が倒れたら、1分1秒がその人の命に関わってくるので、自分から進んでやろうと思いました。（男子）



今日の講習で、救急車が来るまでにいろいろなことをしなくてはならないことや命の大切さがわかりました。もし、自分の目の前で人が倒れたら今日、教えていただいた通りに落ち着いて応急手当をして、一人でもいいから人の命を救いたいです。これからは、命を大切に思いながら、生活していきたいです。（男子）

心肺蘇生法で学んだことは、何よりも「助けたいと思う心」と「素早い行動」です。そして、119番通報、AEDを持って来るなど一人一人がきちんと行動することを学びました。（男子）

今まで、心肺蘇生法の講習に参加したことがあったけど、遠くから見ていただけでした。しかし、今回は、実際に見て、やって、学ぶことができたので、自分のためになりました。（女子）

誰か一人が勇気を出して、心肺蘇生法を行うことで、人が死なずに、また息をするというのはとてもすごいと思います。

まわりのことを気づかい、あせらず、冷静に行動することが、とても大切だと感じました。（女子）



心肺蘇生法の講習では、初めてで、わからないこともあったけど、指導者の方がやさしく、ていねいに教えてくださったおかげで、できるようになりました。

今日の講習では、心肺蘇生法の大切さを学ぶことができました。今日、お忙しい中、来てくださった先生方に感謝したいです。（女子）